

起工緑丘

〒675-1355

小野市新都町1丁通1320番地

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

小野起生園・小野福祉工場

TEL:0794-66-4570(代) FAX:0794-66-6156

2025年
(令和7年) 8月

第26号

リハビリ

～頑張っています!～



その方らしい

生活を目指して

小野起生園支援課長

藤本 美紀

今年度より小野起生園支援課長として着任いたしました藤本と申します。

当施設は、『起工緑丘』と題されているように、緑に囲まれた自然豊かな場所です。利用者のその方らしい生活、やりがいを大切に共に歩んでまいりました。

昨今、利用者の平均年齢は60歳、当施設も高齢・重度化は身近な問題となっています。

「慣れ親しんだ環境で生活をつづけていただけるためには…」日々支援をする中で向き合う課題となっています。

令和6年度、嘱託医と土井リハビリテーション病院の協力のもと利用者へのリハビリテーション支援を開始しました。利用者の身体状況に合わせた専門的見解や評価、支援のアドバイスをいただくことにより、身体機能の維持、または代替手段によって生活の質が維持でき、利用者のニーズに寄り添った支援につながっています。

変わりゆく状況の中で、利用者の皆さんが安心して楽しんで生活していただけるよう、様々な活動を通し、利用者の皆さんに寄り添った施設運営に取り組んで参りたいと思っています。今後とも変わらぬご支援とご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。

小野福祉工場

―事業所の取組―

木工製品シリーズ「陽なたMokku」の産学連携

2023年度から当工場のレーザー加工機を活用し、木工・アクリル製品を制作する「陽なたMokku」を立ち上げています。小野福祉工場をより多くの人に知っていただけるよう、小野市社会福祉協議会主催のボランティアフェアや小野市消防防災フェス、地元の河合地区フェスタなどの地域の各イベントに参加し、当工場のレーザー加工機を使用した木材やアクリル素材を使用した看板や表札、コースターやキーホルダーなど制作したものをPRさせていただいています。

アクリル製のパズルを制作するにあたっては、小野市内の保育所に試作品をお渡しし、園児や職員の皆様からご意見をいただきながら、作品を完成させていただいています。これからもこのような各イベントなどで直接製品に触れ合っていただきながら、福祉工場の活動の理解に繋げていければと思っています。

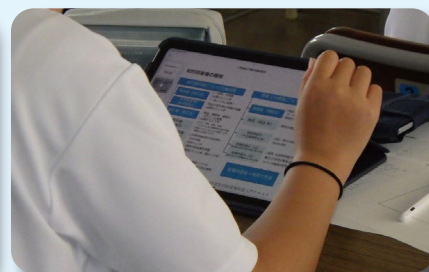
また今年度からは小野商工会議所様の助言をいただき、県立小野高等学校ビジネス探求科1年の皆さんとの産学連携事業に参加しています。新商品開発や新サービスの考案など、新たな事業を共同で挑戦するプロジェクトです。制作するアイテムのデザインを高校生の皆さんと共に考える上で、兵庫県発明協会様や弁理士の方のアドバイスもいただきながら、当工場のスタッフが授業の企画・参加をさせていただきます。



小野市ボランティアフェア展示にて



兵庫県立小野高校での産学連携授業風景



JR河合西駅へ福祉工場間

送迎開始

(就労継続支援A型)

福祉工場は、西脇市から三木市まで、広いエリアから利用者の方が通勤しています。雇用契約を結んで働いているA型利用者の方は、制度的には原則自力通勤が求められているところですが、近年の異常な猛暑、見通しが悪い通勤路の交通事情を鑑み、4月15日からJR河合西駅へ福祉工場間の送迎を開始いたしました。利用者からは、「きつい坂道を上がらなくなってよかった」、「特に雨の日や暑い日は、楽になった」などの感想をいただいています。



小野起生園

―事業所の取組―



スポーツ大会参加時の様子



外出時の様子



外出時の様子



作業の様子



活動の様子(芋ほり)

小野起生園には40名の方が入所されています。日中は生活介護事業として受託作業を中心に、クラブ活動や外出などの余暇支援、機能訓練などの生活プログラムを実施しています。利用者の中には、隣接する小野福祉工場や他の通所事業所に通われる方もおられます。利用者の方は作業活動を生きがいにして生活されており、自分で出来ることは時間が掛かっても自分で行おうと意欲を持たれています。自身の頑張りが生活リハビリとなり、機能維持の要因にもつながっています。しかし最近では高齢化・重度化が進んでおり、身体状況の変化や体力低下が見られ、それに伴うリスクも多く潜んでいます。個々の思いに寄り添いながら状況に適した支援や情報を提供することで、安全・安心で楽しみのある生活やQOLの向上に繋げていけるよう、日々目の前の課題に向き合い取り組んでいます。

食物繊維の摂取量増を目指して！

押麦ご飯を食べよう！

食事摂取基準の改定により、食物繊維の目標摂取量が引き上げられました。それに伴い、当園では、食物繊維パウダーを汁物等料理に使用し、また6月より押麦入りご飯の提供を始めました。

導入当初、戸惑っておられた利用者から、押麦ご飯は、「固い」「ご飯の色が黒い」等のご意見をいただき、何度も炊き方や配合等を変更し提供しました。

その成果もあり、7月中旬に実施したアンケートでは、「おいしい」と回答された方が56%おられ、またその効果として、便秘解消された方が40%、咀嚼回数が増加した方が41%、ダイエット効果があつた方が6%と、短期間で押麦ご飯の効果を感じて頂けた結果でした。

現在、当園の課題に利用者の重度高齢化、併せて老化に伴う便秘等があります。そんな中で、食物繊維を摂取することは、便秘解消や腸内環境改善、血糖値の上昇を緩やかにするなどの効果が期待できます。

今後、徐々に押麦の配合を増量しつつ、美味しく食べさせて頂けるよう工夫を行って、中長期的な効果の検証を行いたいと思っています。

併せて、重度高齢化が進みつつある中で、安全で楽しみにして頂ける食事の提供に努めてまいります。



利用者自治会 ～メンバーの方へのインタビュー～



会長と副会長



自治会の様子



色々と思案中です

○利用者自治会の役割は？

大勢で生活しているので、それぞれが暮らしやすい起生園になって欲しいと頑張っています。
個人的にはみんなの為に役に立ちたいと張り切っています。

○自治会でどんな話し合いをしていますか？

困っている事や不便なことを出し合って、会の中で解決していこうとあれこれ話し合っています。

○役員をしていて感じることは何ですか？

もっと、意見を出して欲しいなあと 생각합니다。
頼って欲しいです。

自分たちだけで何かを決めようとは思ってないけど、みんなの為に役立ちたいと頑張っています。

何かあれば意見をお願いします。
頼りにしてもらえよう頑張ります。

のじぎくスポーツ大会

5月に行われた「のじぎくスポーツ大会」のフライングディスク部門で小紫充さんが優秀な成績を収められました。10月に滋賀で行われる全国大会に出場予定です。



のじぎくスポーツ大会の様子



全国大会がんばります！

令和6年度

小野起生園・小野福祉工場

決算報告

■ 小野起生園

（単位：千円）

収入の部			
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
障害福祉サービス等事業収入	252,410	積立資産取崩収入	42,077
経常経費補助金収入	704	繰入金収入	0
経常経費寄付金収入	13	その他の活動収入計	42,077
その他の収入	1,431	収入合計	300,036
就労支援事業収入	3,401		
経常収入計	257,959		
支出の部			
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
人件費支出	166,315	固定資産取得支出	1,646
事業費支出	37,151	積立金支出	13,013
事務費支出	34,113	繰入金支出	42,494
就労支援事業支出	3,402	その他の活動支出計	57,153
その他の支出	166	支出合計	298,300
経常支出計	241,147		
		当期資金収支差額合計	1,736
		前期末支払資金残高	12,561
		当期末支払資金残高	14,297

■ 小野福祉工場

（単位：千円）

収入の部			
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
障害福祉サービス等事業収入	104,784	積立資産取崩収入	17,090
経常経費補助金収入	7,707	繰入金収入	0
経常経費寄付金収入	0	その他の活動収入計	17,090
その他の収入	1,775	収入合計	241,779
就労支援事業収入	110,423		
経常収入計	224,689		
支出の部			
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
人件費支出	73,564	固定資産取得支出	4,799
事業費支出	7,119	積立金支出	7,390
事務費支出	11,363	繰入金支出	24,713
就労支援事業支出	107,497	その他の活動支出計	36,902
その他の支出	1,203	支出合計	237,648
経常支出計	200,746		
		当期資金収支差額合計	4,131
		前期末支払資金残高	32,892
		当期末支払資金残高	37,023

令和7年度

小野起生園・小野福祉工場

主な取組

1 時代に求められる利用者本位の質の高いサービス提供

- 生活動作につなぐ医療機関と連携した維持的リハビリテーションの実施
- 小野起生園
- 利用者の高齢重度化を踏まえた日中活動プログラムの改善
- 小野起生園
- 利用者の賃金・工賃向上のための生産活動の実施とステップアップ支援の強化
- 小野福祉工場

2 地域共生社会の実現に向けた取組

- サービスの質の向上と地域に根づいた事業所運営ための地域連携推進会議の開催
- 小野起生園
- 県立小野高等学校との連携を通じた木工・アクリル製品の開発と試行販売
- 小野福祉工場
- 地域の障害者ニーズに対応する相談支援事業の機能強化
- 小野起生園

3 人材の確保・育成・定着と魅力ある職場づくり

- 将来に向けた生産活動にかかわるスタッフの確保と育成
- 小野福祉工場
- 利用者の権利擁護とより良い支援の実施のための研修の実施
- 小野起生園・小野福祉工場
- 利用者の高齢重度化対応のためのスキルアップ研修の実施
- 小野起生園

新しい職員のご紹介

溝口 道子



この4月から第2の支援員として勤務しております。個性豊かな利用者の皆さんの中でのお仕事は楽しく起生園という場所がとても好きになりました。まだ至らぬ点も多いと思いますが、皆様とよい時間を過ごせる様日々精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

密 典子



小野起生園でお仕事をさせていただくようになり、5か月が経ちました。優しい先輩方や利用者の皆様に丁寧にご指導いただき、仕事を覚えることが出来ました。まだまだ未熟ですがどうぞよろしくお願い致します。

吉田 友子



初めまして。4月より小野起生園に勤務させて頂いています吉田と申します。以前は高齢者の生活サポートの仕事に関わっていました。その経験を活かせる様、頑張つて努めて参りたいと思っています。どうぞご指導のほどよろしくお願い致します。

中川 由香



この度は御縁がありまして小野起生園で働く事となりました。今までの高齢者介護とは違っており、多々とまどう場面があると思いますが、心にゆとりを持つてチャレンジし、ていねいに皆様とふれあいがら楽しく業務を覚えていきますのでよろしくお願い致します。

戸田 眞吾



6月下旬からお世話になっております。定年退職後、細々と農業をやりながら村の役やお寺参りなどをしておりましたが、まだまだ働かなければと心機一転、起生園にお世話になることになりました。先輩の皆様にはご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

市枝 志郎



4月より小野福祉工場にお世話になつております。主に送迎業務を担当しておりますので、安全運転に努めたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

新天地でご活躍ください。

施設運営や利用者支援にご尽力いただきありがとうございます。
今後も一層手腕を発揮されるよう願っております。

井上 剛

小野起生園次長兼支援課長

→ 西播磨総合リハビリテーション病院
総合相談・地域連携室次長
(医療ソーシャルワーカー)

編集後記

今年度も無事「起工緑丘」(第26号)をお届けさせていただく事が出来ました。最近では厳しい暑さが続いております。体調を崩されませんようお気をつけて下さい。今後とも、小野起生園・小野福祉工場をどうぞよろしくお願い致します。

はま板に、ハマっちゃんお!

色々なプランをご用意しております。
詳しくはホームページ、又は保養荘
までご連絡ください!

1室2名様利用
大人お一人様(障がい者手帳をお持ちの方)

1泊2日 8,230円(税込)

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL(0796)82-3645 FAX(0796)82-3647